

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

# 7.30 6名の仲間を激励・奪還しよう

全組合員のみなさん。7月30日、13時、千葉市・宝導寺台公園  
で、ハル九時間にもおよぶ苛酷な取り調べ、自白強要に屈せず、全員ゆるぎない  
正義と真実に立ちきり、完全黙秘を貫き通っている。千葉地検および地裁は、  
この六名の不撓不屈の闘いに対し、7月31日で切れる勾留期間をさらに延長しようと策動し、さらに四名の仲間へも理不尽な逮捕攻撃を策動してゐる。  
動労千葉闘争委員会は、このような動労「本部」反動分子と完全に結託した権力  
の組織破壊策動に一大痛打を浴びせ、六名の仲間の早期釈放をかちとるべく、千  
葉刑包囲・抗議闘争を取り組むことを決定した。

7月30日、13時、千葉市・宝導寺台公園へ、最大限の結集をかちとろう！

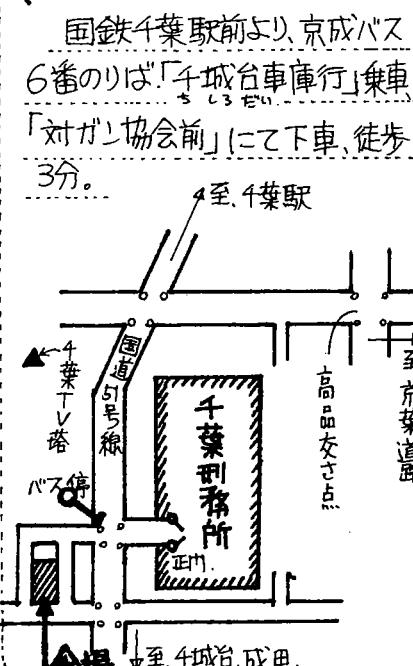
全組合員のみなさん。7月15日の不当逮捕以降、六名の仲間は猛暑の中で連  
続7時間以上もあれば苛酷な取り調べ、自白強要に屈せず、全員ゆるぎない  
正義と真実に立ちきり、完全黙秘を貫き通っている。千葉地検および地裁は、  
この六名の不撓不屈の闘いに対し、7月31日で切れる勾留期間をさらに延長しようと  
策動し、さらに四名の仲間へも理不尽な逮捕攻撃を策動してゐる。  
動労千葉闘争委員会は、このような動労「本部」反動分子と完全に結託した権力  
の組織破壊策動に一大痛打を浴びせ、六名の仲間の早期釈放をかちとるべく、千  
葉刑包囲・抗議闘争を取り組むことを決定した。

## 権力と一体の土屋粹、齊藤吉

7月14日～18日、箱根で開催された第37回全国大会で、裏切者・土屋粹は「山下委員長以下暴力に悩んでいる」。また齊藤吉は「6・12糾弾決議を行うべきである。鳴田は大会に参加できずにベッドでうなつてている」と、全くアタラメな発言を行つていて。津山大会に至る数限りない暴力や、動労千葉独立の過程での「本部」反動分子の暴力を金でつらめてほあかむりし、容認する土屋や齊藤吉であるからこそ、このようなアタラメが言えるのだ。

7月15日の権力による不当逮捕に招手を送り、自らが権力と一緒にすることを内外に明らかにした7月16日の第37回動労全国大会での「決議」なるものは、動労史上的一大汚点であり、動労内外の戦闘的・良心的労働者から大きく糾弾されている。千葉内の「本部」反組合員は、当然にも、この間のわれわれの正しり銳い追及の前に、この文字通り鳴田・齊藤ら草マル反動分子が仕組んで引きまわしてきました「コロビ」「元々上位」「告訴」「逮捕要請・弾圧賛美」のあまりに反動的、反労働者の路線に動搖とキレツを探めている。六名の仲間を奪還し、このようないタラメな土屋、齊藤吉等に痛打を浴びるものとして、7月30日の大結集をかちとろうではないか。

(7.30闘争会場案内図)



## 7・30大結集をもって 早期奪還をかちとろう！

7月23日、勾留理由開示公判に大結集した動労千葉の闘いによつて、千葉地裁は、地検が請求した「10日間の勾留延長請求」を退け、「5日間」にせざるを得なかつたのであり、にもかかわらず更に5日間の勾留延長を再び策動する地検、地裁を大衆的怒りで包囲し六名の仲間を早期奪還するため決起することは六名の仲間にに対するわれわれの義務でもある。

全組合員のみなさん。

6名の仲間の早期釈放へ向けて、できることは何でもやろうではないか。  
7月30日、13時、千葉市・宝導寺台公園へ、最大限結集をかちとろう。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！



81.7.29  
No. 805

国鉄千葉動労車労組合

千葉市要町二一八（動労車労館）  
(鉄電)二九三五七六・(公業)0292-2373107